

皮子沢モミ希少個体群保護林

希少-74

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 伊豆森林管理署
所在地	静岡県 伊豆市 筏場
面積	11.26ha
設定年	1991(H3)年
保護林の概要 (設定目的)	モミの天然分布の限界といわれている暖温帯上部から冷温帯下部に成立しているモミ林で、軽石溶岩流上に生じたもので植生遷移上及び学術上貴重である。このため、分布限界に位置し、特殊立地に成立しているモミが生育する群落の希少な個体群を保護するために設定する。



モニタリング調査概要

実施年度	2010年、2015年、2020年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査等
調査手法	森林詳細調査として、モミ群落の生育地において調査プロットを計2箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。森林生態系多様性基礎調査の結果も活用。
結果概要	森林詳細調査について、上層を構成するモミは老齢木が多く、幹折れや枯損している個体が散見されることから、保護対象種の樹勢が低下傾向にあると考えられるため、今後の生育状況に留意する必要がある。また、モミの低木や稚樹・実生がほとんど見られず、プロット内部やアクセスルートにはニホンジカの剥皮害や食痕等の痕跡が確認されているため、今後の被害の増減に注意する。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。